

概略自動設計

詳細設計

JSP-1W/4W・HyBRIDGE からの連動で 瞬間! モデリング

鋼橋CIMモデリングシステム

BeCIM[®] / MB METAL BRIDGE



bSJ IFC2x3
CVL01-e-1801

Ver 1.04

設計データ連動でCAD操作が不要!

今まで通りに検討業務を行うだけで、上部工モデルを作成します

概略とは思えない充実した部材表現!

概略設計では扱わない部材も内部生成し、データを追加する必要がありません

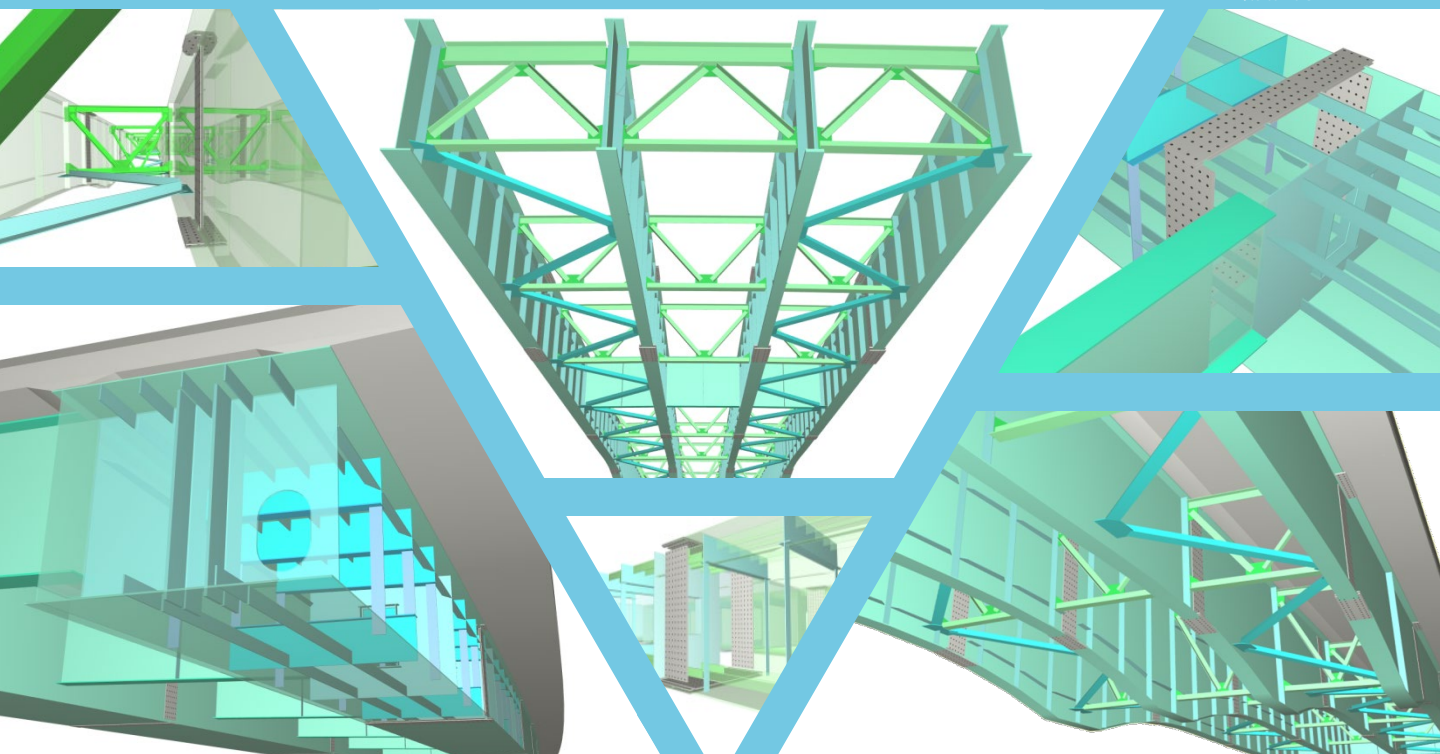
詳細は路面線形考慮で高精度なモデリング!

HyBRIDGE連動オプション追加で詳細度300の主構造モデルを自動生成します

統合モデルで合意形成、品質向上!

縦断・横断勾配考慮※で統合モデルに取り込み活用が広がります

※概略は簡易となります



設計データをBeCIM®/MB に連動するだけで、スピーディーなモデリングを実現します。

概略設計
JSP-1W/4W

詳細設計
HyBRIDGE
(オプション)

詳細設計では正確な路面線形を考慮しているため、主構造全般を高精度にモデル化します。

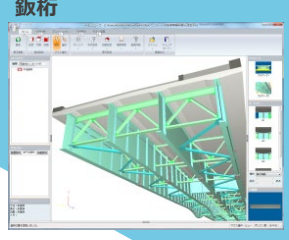
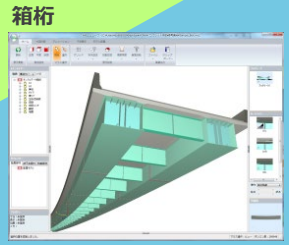
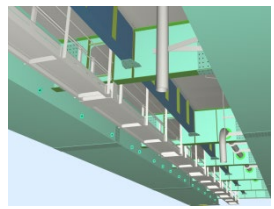
※buildingSMART Japan 技術統合委員会の定める2018年度IFC検定に合格しています。



形状情報
IFC※ DXF CSV



属性情報
他のBIM/CIMソフトウェアに連携が可能



Autodesk(株) Navisworks 使用

BeCIM®/MBからの上部工モデルに汎用CAD等で検査路や排水管の付属物などを追加修正した例

対応モデル(上部工)

- 箱桁橋
 - 主桁 (フランジ・ウェブ・縦リブ・横リブ・垂直補剛材・水平補剛材・添接板※)
 - ダイヤフラム
 - 横桁(フランジ・ウェブ) ※縦リブ添接は対象外
- 鋼桁橋
 - 主桁(フランジ・ウェブ・垂直補剛材・水平補剛材・添接板)
 - 横桁(フランジ・ウェブ)
 - 対傾構(上下弦材・斜材・ガゼット)
 - 横構(横構部材・ガゼット)
- 床版・橋面※
 - PC・RC床版
 - 橋面(地覆・縁石・舗装) ※鉄筋・PC鋼材は対象外

下記の内部設定される詳細部材は変更が可能です。

- 箱桁橋
 - ・横桁部材の取付高さ寸法
 - ・中間ダイヤフラムの開口部補強部材の形状寸法
 - ・支点ダイヤフラムに取り付く補剛材の配置と形状寸法 ... など
- 鋼桁橋
 - ・垂直補剛材の形状寸法
 - ・横桁、対傾構、横構の形状タイプ ... など

価格(税込)		JTS@SP価格(税込)
<本体> 使用許諾料 : 715,000円/ライセンス 追加ライセンス料 : 143,000円/ライセンス 年間サポートサービス料 : 71,500円/年間	<HyBRIDGE連動オプション> 使用許諾料 : 330,000円/ライセンス 追加ライセンス料 : 66,000円/ライセンス 年間サポートサービス料 : 33,000円/年間	<使用料> 7日間 : 71,500円/ライセンス 30日間 : 143,000円/ライセンス ※ 本体およびHyBRIDGEオプションが利用可能

＜ご注意＞ 本システムは、以下の連動ファイルが必要です。
 ・概略設計:JSP-1W/4W(Ver.6以降) / .CTB ・詳細設計:HyBRIDGE(Ver.3以降) / .XDT

JTS 橋梁CIM ソリューション

弊社独自のモデリングツールを活用し、最適なICTソリューションをご提案いたします。設計、施工、維持管理など、各工程において橋梁建設事業の生産性向上を支援いたします。

- 鋼橋
 - 設計製図システム『HyBRIDGE』と製作情報システム『MASTERSON』によるCIMモデルをご提供します。本体主構造や付属物などの干渉チェック、設計・製作・施工上の問題点を事前に検証することで、不具合による手戻りを防止できます。
- PC橋
 - 柱頭部や桁端部など過密配筋の『見える化』により、最適な設計や施工計画にフィードバック。コンクリート構造物の高品質化、生産性・施工性の向上に貢献します。PC橋に特化した自社開発の効率的システムを利用して、CIMモデルをスピーディーにご提供します。

鋼橋 CIM モデル	PC 橋 CIM モデル	干渉チェック	施工シミュレーション	3次元解析
			(Autodesk(株) Navisworks 使用)	骨材通過性の評価

JIPテクノサイエンス株式会社

ホームページ <https://www.jip-ts.co.jp/>

本社 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-2-5
Tel.03(5614)3203 Fax.03(5614)3210

大阪 Tel.06(6307)5401
名古屋 Tel.052(953)5100

札幌 Tel.011(222)4184
福岡 Tel.092(477)6510

仙台 Tel.022(711)8202